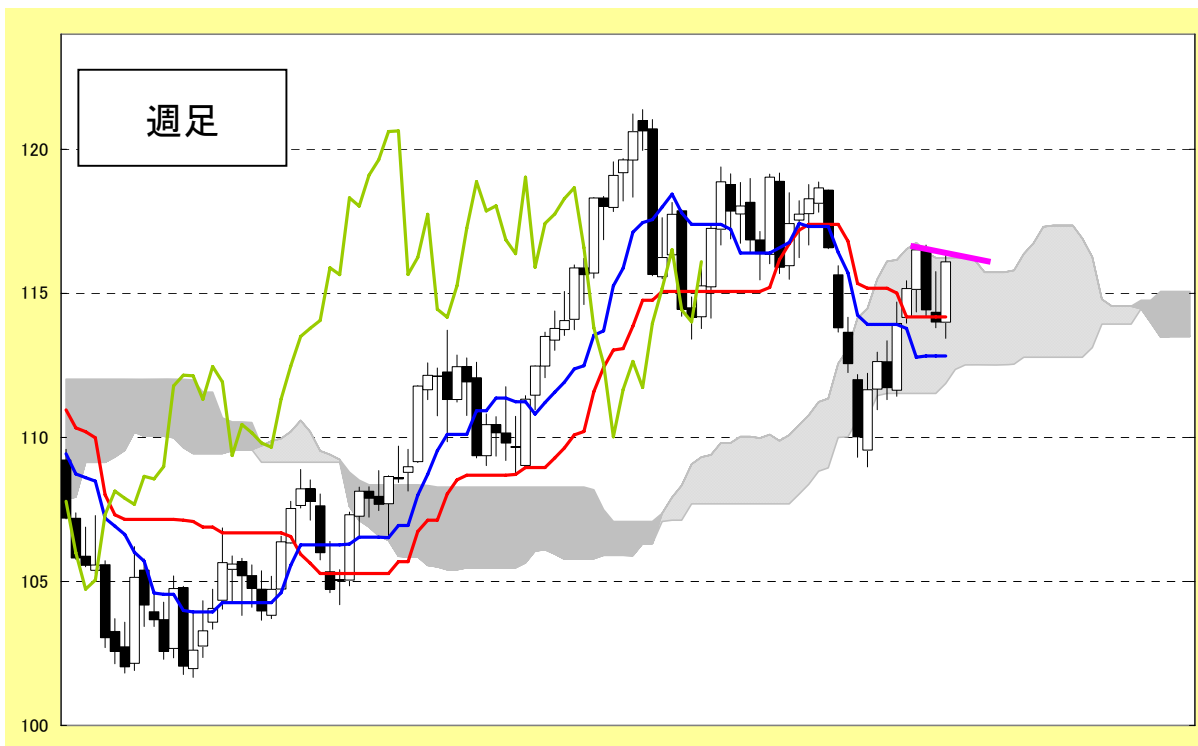


USD / JPY (7/16) 雲の上限で上値重い、上抜ければ一層の強気相場に



コメント

先週の値動き＝ドル続伸。週初めから週末までほぼ一方向にドル高円安に。

今週の指標＝米指標多い。19日の米消費者物価指数など、インフレ指標も多い。

テクニカル＝先週は下値を確認する形で、ドル円は続伸。ドル強気相場に。

ただ、直近1ヶ月ほど、**週足の一目均衡表の雲の上限で止められている**。金曜日も一段高になってもよい雰囲気であったが、同水準で止められた。

ただ、ここを明確に上抜けていけば、再び120円台へのトライもあるかもしれない。

テクニカル・レート

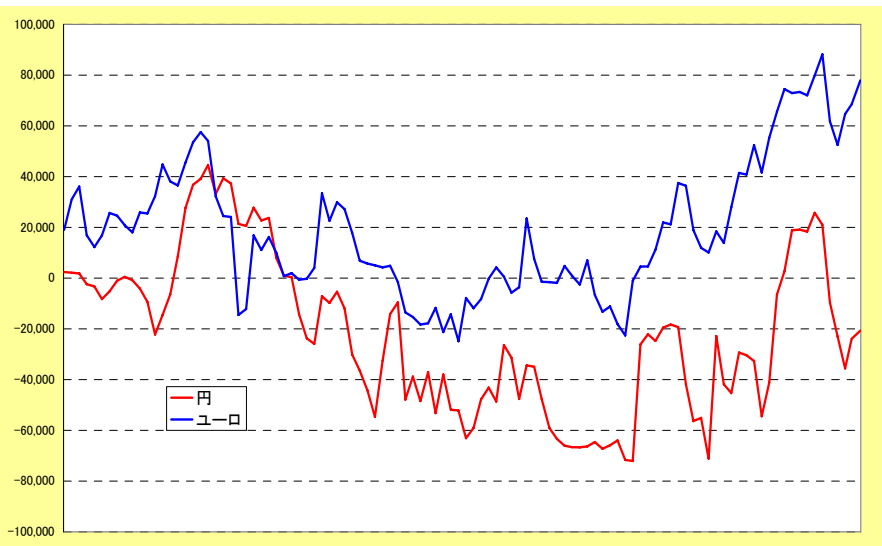
転換線 = 112.83円
 基準線 = 114.19円
 雲の上限 = 116.20-30円近辺

先週始値 = 114.00円
 先週高値 = 116.37円
 先週安値 = 113.44円
 先週終値 = 116.10円

【投資のポイント】

ドルをすでに保有している方は、逆指値を入れて様子見。
 未保有の方はどちらにも動けるように。
 上方向は雲の上限に加え、117円台に乗ってくれば、かなり強気になる。

円の売り持ち基調強まる、日銀の利上げも相場は円安に

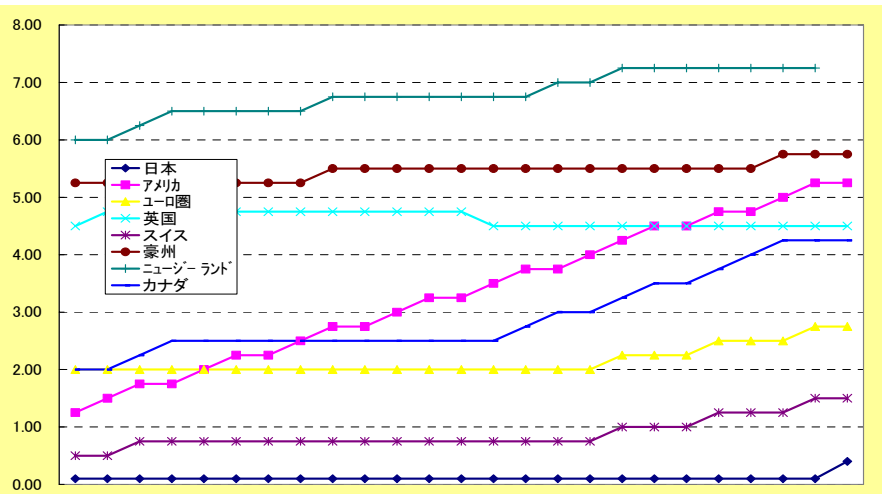


IMM投機筋ポジション動向

7月11日までの状況では、シカゴIMM投資筋の円の売り持ちは約▲2.0万枚。先週より約0.3万枚縮小した。3日の終値は114.25円。直近7月14日の終値は116.10円。拡大か。

一方、ユーロの買い越しは先週より約1万枚拡大し、約7.8万枚。3日が1.2763ドル。7日が1.2649ドル。縮小か。

円については、5週連続で売り越し。さらに先週はドルが買われる展開となった。再び円安基調になるか注目される。一方、ユーロは底堅く、一層のユーロ買い越しが調整されるかにも注意が必要だ。



各国金利動向

先週は注目されていた、日銀・金融政策決定会合が開かれた。ほぼ予想通りの結果に。

「無担保コールレートを0.25%、公定歩合を0.4%、福井日銀総裁は利上げについてゆっくりと進めることを示唆」

これを受け、ドル円相場はドル高円安に。直接FXとは関係ないが、銀行預金の利息が上がった模様。当然、住宅ローンなどの金利も上昇か。

カナダは据え置き。今週は特に金利関係の発表はない。